Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

同時発表: 国土地理院

平成 30 年 6 月 8 日水管理・国土保全局

スマホで簡単確認! 身近な河川どれくらい浸水するの?

~梅雨や台風に備え、想定最大規模の洪水浸水想定区域が簡単に確認できるようになりました~

国土交通省では、住民の方々の避難を迅速化し「逃げ遅れゼロ」を目指す取組みの一つとして、 全国 109 水系の国管理河川における洪水浸水想定区域(想定最大規模)*を、本日より国土交通省 ハザードマップポータルサイトの「重ねるハザードマップ」で簡単に確認できるように改良しました。

※想定される最大規模の降雨により河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域



「重ねるハザードマップ」での洪水浸水想定区域(想定最大規模)の表示

【添付資料】

- ① 洪水浸水想定区域(想定最大規模)の表示方法
- ② 国土交通省ハザードマップポータルサイトについて

国土交通省ハザードマップポータルサイト https://disaportal.gsi.go.jp/



ハザードマップ

検索

<問い合わせ先>

(ハザードマップポータルサイトについて)

水管理・国土保全局防災課 大規模地震対策推進室

室長 川村 謙一 課長補佐 伊藤 裕之

代表電話:03-5253-8111 (内線 35-713、35-722) 直通電話:03-5253-8438 FAX:03-5253-1607

(洪水浸水想定区域(最大想定規模)について)水管理・国土保全局河川環境課 水防企画室

室長 西澤 賢太郎 課長補佐 望月 嘉徳

代表電話: 03-5253-8111 (内線 35-451、35-454) 直通電話: 03-5253-8460 FAX: 03-5253-1603

(ハザードマップポータルサイトのシステムについて)

国土地理院 応用地理部 環境地理情報企画官 諏訪部 順 地理情報処理課長補佐 山崎 航

直通電話:029-864-6269、029-864-6922 FAX:029-864-1804

これまで各地方整備局等のHPで河川ごとに公表していた国管理河川の洪水浸水想定区域(想定最大規模)が、 ハザードマップポータルサイトの重ねるハザードマップで簡単にご覧いただけるようになりました。



今回の改良

トップページ*の「重ねるハザードマップ」にある "洪水"のピクトクラムをクリック するだけで、ご覧いただけます!

※トップページ <u>https://disaport</u>al.gsi.go.jp/

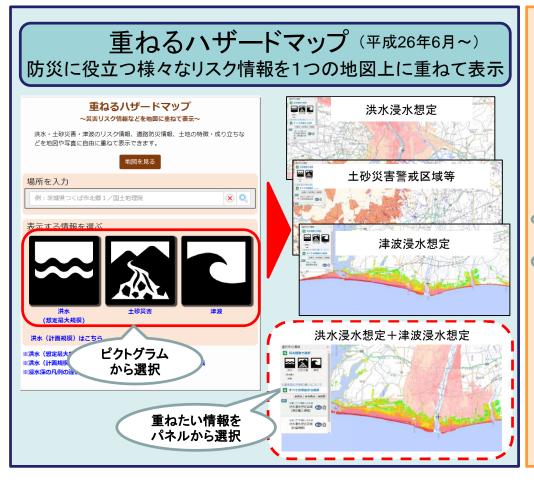




他の災害リスク情報と重ねて表示することもできます。

国土交通省ハザードマップポータルサイト

- 災害から命を守るためには、<u>身のまわりにどんな災害が起きる危険性があるのか</u>、どこへ避難すればよいのか、事前に備えておくことが重要。
- 国土交通省では、<u>防災に役立つ様々なリスク情報や全国の市町村が作成したハザードマップを、より便利により簡単に活用できるようにする</u>ため、ハザードマップポータルサイトを公開中。





国土交通省八ザードマップポータルサイトhttps://disaportal.gsi.go.jp/

ハザードマップ

